

ハイフレックス型授業の展開状況

～対面授業と Web 会議システムによる同時視聴併用の“通学なし”でも履修可能な科目～

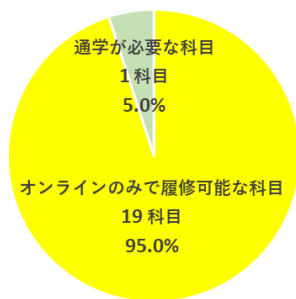
業務多忙な社会人や遠方の学生の皆様の通学負担が大幅に軽減されるのも本学の学びの特長です。

本学は、社会人の方が職業を持ちながら学修することができるよう、インターネットに接続できる環境があれば、自宅や職場等、どこでも受講することができる科目を積極的に展開しています。

以下は、[2022 年度シラバス](#)においてハイフレックス型も含めた通学なしでの履修が可能となっている [PBL 型科目](#)以外の科目とその割合です。PBL 型科目は各コースとも担当教員により授業実施スタイルが異なるため、下表の数値にカウントしていません。

事業設計工学コース

開講科目全 20 科目中、19 科目がハイフレックス型を含め通学なしでの履修が可能です。

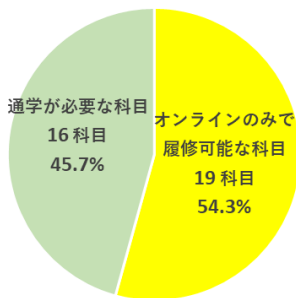


ハイフレックス型を含めた通学なしで履修可能な 19 科目

事業設計工学概論、スタートアップ戦略特論、会計・ファイナンス工学特論、エマージング・イノベーション特論、サービスサイエンス特論、マネジメントシステム基礎特論、マネジメントシステム応用特論、統計・数理計量ファイナンス特別演習、地域経済分析特別演習、リーダーシップ特論、製品開発組織特論、エマージング・テクノロジー特論、事業方向性設計特論、事業方向性設計演習、ネットワーク事業設計特論、意思決定サイエンス特論、イノベティブサービス技術特論、市場創造技術特論、事業継続戦略特論

情報アーキテクチャコース

開講科目全 35 科目中、19 科目がハイフレックス型を含め通学なしでの履修が可能です。

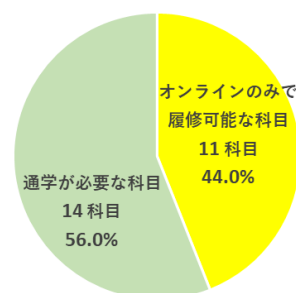


ハイフレックス型を含めた通学なしで履修可能な 19 科目

セキュアシステム管理運用特論、システムプログラミング特論、ネットワーク特論、システムソフトウェア特論、情報アーキテクチャ特論 1、OSS 特論、データベース特論、データインテリジェンス特論、ビッグデータ解析特論、クラウドインフラ構築特論、コミュニケーション技術特論、情報アーキテクチャ特論 3、情報システム特論 2、ソフトウェア工学特論、フレームワーク開発特論、プロジェクト管理特論 1、プロジェクト管理特論 3、情報システム特論 1、情報ビジネス特別講義 2

創造技術コース

開講科目全 25 科目中、11 科目がハイフレックス型を含め通学なしでの履修が可能です。



ハイフレックス型を含めた通学なしで履修可能な 19 科目

インテリジェントシステム特論、品質工学特論、信頼性工学特論、創造設計特論、組込みシステム特論、システムモデリング特論、ET(Embedded Technology)特別演習、機械学習特論、AI デザイン特論、データサイエンス特論、データサイエンス特別演習